

読書の秋にふさわしく、詩・和歌・俳句など、古今東西の詩歌の名作を集めて展示・貸出します。

詩 歌 の 世 界



平成27年10月9日(金)～12月9日(水)

愛知県図書館 1階ロビー



【関連行事】朗読と舞踊「“おくのほそ道”の世界」

松尾芭蕉「おくのほそ道」の朗読と日本舞踊「松島」の上演をいたします。

日時：11月21日(土) 午後1時半から午後2時半まで (開場午後1時)

会場：愛知県図書館1階AVホール 申込不要・当日先着60名(入場無料)

出演：市川櫻香(NPOむすめかぶき代表)

*** 展示資料の一例をご紹介します。展示資料は貸出できます。(地域資料・雑誌を除く) ***

和歌 万葉集から現代日本を代表する歌人までの和歌・短歌を集めました

『コレクション日本歌人選』全60冊 2011~2013 笠間書院 柿本人麻呂から藤原定家、紀貫之、西行、本居宣長、与謝野晶子、塚本邦雄まで、日本の代表的な歌人の秀歌を紹介するシリーズ。



『日本の古典を読む5 古今和歌集 新古今和歌集』2008 小学館 二大勅撰和歌集から選ばれた300首に現代語訳つき。

『西行全歌集(岩波文庫)』2013 “願はくは花の下にて春死なんそのきさらぎの望月の頃”を始め2300首所収。

『集成・昭和の短歌』岡井隆編 1995 小学館 斉藤茂吉から佐佐木幸綱まで激動の昭和の歌人61人を収録。

『ぼくの短歌ノート』穂村弘 2015 講談社 人気歌人が近現代の名作短歌を独特の視点で紹介するエッセイ。

俳句・川柳 江戸時代から現代日本までの俳句・川柳を集めました



『芭蕉全句集(角川ソフィア文庫)』2010 角川学芸出版 現代語訳がついているのでまず1冊どうぞ。

『鶉衣 上・下(岩波文庫)』横井也有 2011 江戸時代の俳文集。作者は尾張藩の藩士で俳人。

『江戸俳句夜話』復本一郎 1998 日本放送出版協会 江戸時代のあまり知られていない俳人を紹介。

『ホトトギス巻頭句集』1995 小学館 俳誌「ホトトギス」雑詠欄の巻頭を飾った名句約五千句を収録。

『江戸川柳おもしろ偉人伝一〇〇(平凡社新書)』小栗清吾 2013 江戸川柳に詠まれた有名人とは？

近代詩・現代詩 近代詩の創成期から現代までの名作を集めました



『日本近代詩鑑賞 明治編』吉田精一 1990 創拓社 島崎藤村、北原白秋など時代を代表する詩人の作品とその解説。戦前・戦後を通じて何度も刊行され、多くの人に読まれている。大正編・昭和編もあり。

『展望・現代の詩歌 1-5』2007 明治書院 戦後から近年までの間に活躍した詩人の作品と活動を紹介。

『表札など(石垣りん文庫2)』石垣りん 1989 花神社 第19回(1969年)H氏賞受賞作。

『金子光晴詩集(岩波文庫)』金子光晴 1991 1895年津島市生まれ。大正から昭和にかけて活躍。1970年没。

『卵宇宙/水晶宮/博物誌』高柳誠 1983 湯川書房 第33回(1983年)H氏賞受賞作。1950年名古屋生まれ。

世界の詩 海外の有名な詩を集めました



『ポケット世界の名詩』1982 平凡社 自然・人生・愛・戦争と革命などジャンル別で世界の名詩364篇を紹介。

『唐詩選上・中・下(ワイド版岩波文庫)』2001 王維・李白・杜甫など、日本人にもなじみ深い唐詩の選集。

『シェイクスピア詩集 対訳(岩波文庫)』柴田稔彦編 2004 劇作家として名高いシェイクスピアの詩集。

『ヴェルレーヌ詩集(海外詩文庫)』野村喜和夫訳編 1995 思潮社 “秋の日の ゴオロンの ためいきの・・・” (「落葉」上田敏訳) で有名なフランスの詩人。永井荷風や堀口大学、金子光晴の訳詩も収載。

『オクタビオ・パス詩集(世界現代詩文庫)』真辺博章訳 1997 土曜美術社出版販売 メキシコ生まれの詩人・批評家。ノーベル文学賞(1990年)ほかセルバンテス賞、エルサレム賞など多数受賞。

いろいろな詩 名作詩やテーマで集めたアンソロジー、詩に関するエッセイなどを揃えました



『ポケット詩集』田中和雄編 1998 童話屋 「雨ニモマケズ」「祝婚歌」等声に出して読みたくなる詩が満載。

『教科書でおぼえた名詩』文芸春秋編 2005 文芸春秋 うろおぼえ索引があり、忘れた詩も思い出せるかも。

『私を育てた詩』海藤守編 1989 日本能率協会 少し昔の企業のトップ67人が語る古今東西の名詩。

『あの頃、あの詩を(文春新書)』鹿島茂編 2007 団塊の世代が中学校の国語教科書で読んだ詩を集めた。

『辞世のことば(中公新書)』中西進 1986 在原業平や葛飾北斎、乃木希典、三島由紀夫など幅広く収録。

【お問合せ】

愛知県図書館 総務課 企画グループ

〒460-0001 名古屋市中区三の丸 1-9-3

Tel 052-212-2323 Fax 052-212-3674

<http://www.aichi-pref-library.jp/>

【交通案内】

- 地下鉄/鶴舞線 または 桜通線「丸の内」下車8番出口から北へ徒歩5分
 - 市バス/名古屋駅から 幹名駅1・名駅14「愛知県図書館」下車徒歩3分
- *駐車場(有料)の台数に限りがあります。公共交通機関での来館にご協力下さい。

【開館時間・休館日】

午前10時~午後8時(土・日・祝日は午後6時まで)

休館日:月曜日、毎月第2木曜日

*ただし10/12(月)、11/23(月)は開館 10/13(火)、11/24(火)は休館

